

葛原ウメさん 満百歳を祝う

葛原ウメさんが3月30日、満百歳のお誕生日を迎えられました。

田野町のお生まれで、8人兄弟の面倒見の良い長女だったウメさんは、小松島町外開のお菓子屋に嫁がれ、ふたりのお子様を育てられました。和菓子やカステラなどを作る仕事が好きで、90歳を過ぎてもお店に出られるほど仕事熱心だったそうです。

花の栽培、写真や色鉛筆画などを嗜まれ、健康の秘訣は「よく体を動かすこと」で、今年の1月、施設に入所するまで、身の回りのことはご自身でされていました。

現在は、施設で過ごされ、週1回のレクリエーションを楽しまれています。皆に好かれる性格で、施設でも人気者だそうです。

この日、中山市長、ご親戚、施設職員らから祝福を受け、「みんなありがとう」と微笑まれました。



葛原 ウメさん

サントリーグループと「ボトルtoボトル」水平リサイクルの推進に関する協定締結

市とサントリーグループは、ペットボトルからペットボトルに再生する「ボトルtoボトル」水平リサイクルに関して、3月24日に協定を締結しました。

この「ボトルtoボトル」水平リサイクルは、資源を繰り返し利用することが可能であり、新たに石油由来原料からペットボトルを作るのに比べCO₂排出量を約60%削減できます。本協定により、市民の皆様から資源物として回収されたペットボトルは再生し、飲料用ペットボトルとして流通することになります。

ペットボトルの再生先が「見える化」されることにより、市民の皆様のリサイクル意識のさらなる向上も期待されます。当グループの協力のもと、リサイクルに関する教室などの開催も予定されています。



左から中山市長、風間執行役員

県内初◇資生堂ジャパン(株)と健康増進とウェルビーイング向上に関する連携協定を締結

市と資生堂ジャパンは相互に連携協力して、「美の力」を通じ、高齢者をはじめとする市民の「健康増進」と、全ての市民が身体的・精神的・社会的に満たされ、いきいきと健康に生きることが出来る「ウェルビーイング向上」を図ることを目的に4月17日、連携協定を締結しました。

今後は「化粧の力」や「身だしなみ」を活用した高齢者のフレイル予防対策やおしゃれ講座、市内の関係機関と連携した各種取組を展開することで「おしゃれまち・こまつしま」を推進します。

「コロナ禍での閉塞感を払しょくするため、化粧の力で市民の皆さまを元気にしていただきたい。」との中山市長の言葉に対し、下山篤史中四国営業本部長は「医療の世界でも「化粧療法」は注目されています。「心」は体の重要な部分です。化粧であらゆる世代の方々に元気を与えたいです。」と答えられました。



左から中山市長、下山中四国営業本部長

善意の寄付

4月11日、「リサイクルショップa・ya」より、中古品のベビーカー5台が贈呈されました。市役所を来庁されたお子様連れの方にご利用いただくほか、市立保育所でも活用させていただきます。

